

平成22年1月18日(月) 10:30-18:30

開始時間	演題番号	研究者名	演 題	演 者	座 長
10:30			研究代表者 挨拶 (水澤 英洋)		
10:35			厚生労働省健康教疾病対策課 御挨拶		
10:40	1-1	中村 好一	プリオン病サーベイランス:登録状況と結果(1999年4月~2009年9月)	中村 好一	水澤 英洋
10:55	1-2	三條 伸夫	わが国の遺伝性プリオン病 -サーベイランスデータからの分析-	三條 伸夫	水澤 英洋
11:10	1-3	山田 正仁	CJDサーベイランスにおける高齢発症プリオン病の検討	坂井 健二	水澤 英洋
11:25	1-4	太組 一朗	中枢神経非腫瘍性病変における診断目的バイオプシー手術の適応 -CJDサーベイランス結果からの検証-	太組 一朗	山田 正仁
11:40	1-5	田村 智英子	プリオン病遺伝子検査に関する患者家族向け資料作成の試み -日本神経学会遺伝子診断ガイドラインを踏まえて-	田村 智英子	山田 正仁
11:55	1-6	山田 達夫	血清抗NH2-terminal of alpha-enolase (NAE)抗体陽性の一側性 Creutzfeldt-Jakob diseaseの臨床、病理学的検討	坪井 義夫	山田 正仁
12:10	— 13:10		研究者会議・昼 食		
13:10	1-7	村山 繁雄	著明な白質病変をきたしたE200Kの一剖検例 -全脳型オリジナル例との比較-	村山 繁雄	黒岩 義之
13:25	1-8	三條 伸夫	CJD類似の臨床症状を呈した家族性アルツハイマー病(PSEN1:I143T) -臨床的特徴と鑑別のポイント-	久保寺 隆行	黒岩 義之
13:40	1-9	湯浅 龍彦	プリオン病における新規MRIの役割	藤田 浩司	黒岩 義之
13:55	1-10	佐々木 真理	拡散強調画像の機種間差異: CJD早期診断のpitfallの検討	佐々木 真理	湯浅 龍彦
14:10	1-11	黒岩 義之	クロイツフェルト・ヤコブ病におけるカタコラミン血中濃度の検討	岸田 日帯	湯浅 龍彦
14:25	1-12	調 漸	14-3-3蛋白ELISA法の開発とヒトプリオン病における診断的意義	松井 裕貴	湯浅 龍彦
14:40	1-13	岩崎 靖	MM1型孤発性Creutzfeldt-Jakob病の臨床経過についての検討	岩崎 靖	村山 繁雄
14:55	1-14	新 竜一郎	Real-time QUIC法(QUaking-Induced Conversion)によるクロイツフェルト・ヤコブ病患者由来髄液中のPrP <sup>Sc</sup> の検出	新 竜一郎	村山 繁雄
15:10	1-15	横山 隆	培養細胞におけるプリオン感染に関する研究	横山 隆	村山 繁雄
15:25	— 15:45		コーヒープレイク		
15:45	1-16	松田 治男	ヒト脳型FABP(B-FABP, FABP7)特異的モノクローナル抗体作製の試み	畠田 昌至	毛利 資郎
16:00	1-17	金子 清俊	細胞質/ミトコンドリア型PrP <sup>C</sup> による神経細胞死機構	八谷 如美	毛利 資郎
16:15	1-18	坂口 末廣	遺伝性プリオン病PrP <sup>Y145Stop</sup> 変異の細胞毒性の解析	坂口 末廣	毛利 資郎
16:30	1-19	田中 元雅	酵母を用いたプリオン現象の解明	田中 元雅	堀内 基広
16:45	1-20	桑田 一夫	プリオン立体構造変換初期過程の解析	桑田 一夫	堀内 基広
17:00	1-21	照屋 健太	PrP <sup>Sc</sup> 産生抑制を示す幾つかの有機低分子化合物の特性	照屋 健太	堀内 基広
17:15	1-22	毛利 資郎	ヒトプリオンの伝達性に関する研究 -遺伝子改変マウスにおける内因性プリオン蛋白質の変換について-	毛利 資郎	桑田 一夫
17:30	1-23	小林 篤史	プリオン感染におけるトレースバック現象の実験的証明	小林 篤史	桑田 一夫
17:45	1-24	堀内 基広	クラスリン被覆構造とPrP <sup>Sc</sup> の細胞内輸送	堀内 基広	横山 隆
18:00	1-25	作道 章一	可溶性プリオン蛋白質と酸化ストレスとの関連の解析	作道 章一	横山 隆
18:15			閉 会		
			発表10分、討論5分の予定		

平成22年1月19日(火) 9:30-15:30

開始時間	演題番号	研究者名	演題	演者	座長
9:30	研究代表者 挨拶(水澤 英洋)				
9:35	2-1	雪竹 基弘	進行性多巣性白質脳症 (PML) 診療、1年間の進歩 ー生物学的製剤の関連およびメフロキンの位置づけに関してー	雪竹 基弘	岸田 修二
9:50	2-2	岸田 修二	PMLの治療としてメフロキンの使用経験5例	岸田 修二	岸田 修二
10:05	2-3	宍戸-原 由紀子	進行性多巣性白質脳症におけるJCウイルス感染細胞の変性メカニズム ー基礎疾患のなかった高齢者女性の剖検例からー	宍戸-原 由紀子	岸田 修二
10:20	2-4	長嶋 和郎	JCウイルス感染におけるメチル化遺伝子結合蛋白MeCP2の役割の解析	高橋 健太	西條 政幸
10:35	2-5	澤 洋文	JCウイルス large T 抗原 によるG2期停止機構とG2チェックポイント阻害剤 によるウイルス増殖抑制	大場 靖子	西條 政幸
10:50	11:10 コーヒーブレイク				
11:10	2-6	西條 政幸	脳脊髄液中JCウイルスゲノム検出により診断された進行性多巣性白質脳症患者の解析	西條 政幸	澤 洋文
11:25	2-7	奴久妻 聡一	HIV-1 Tat のJCV増殖促進機構の解明と抗JCV薬スクリーニング系の確立	奴久妻 聡一	澤 洋文
11:40	2-8	細矢 光亮	サーベイランス2007の検討	細矢 光亮	市山 高志
11:55	2-9	市山 高志	亜急性硬化性全脳炎における麻疹抗体価検査法の標準化に向けて	市山 高志	市山 高志
12:10	2-10	野村 恵子	亜急性硬化性全脳炎に対するリバビリン治療に関する全国調査	野村 恵子	市山 高志
12:25	13:30 研究者会議・昼食				
13:30	2-11	愛波 秀男	トルコの麻疹とSSPEの状況	愛波 秀男	堀田 博
13:45	2-12	高須 俊明	バブアニューギニア東部高地における亜急性硬化性全脳炎 (SSPE) のケース コントロールスタディー ー病院コントロールによる研究ー	高須 俊明	堀田 博
14:00	2-13	楠原 浩一	SSPEにおける疾患感受性候補遺伝子の検討	楠原 浩一	堀田 博
14:15	2-14	細矢 光亮	ハムスターにおけるSSPEモデルの作製	阿部 優作	楠原 浩一
14:30	2-15	堀田 博	SSPEウイルスのマウス感染実験系の作製とSSPE基礎研究への応用	堀田 博	楠原 浩一
14:45	2-16	柳 雄介	麻疹ウイルス野生株の神経細胞への感染	柳 雄介	細矢 光亮
15:00	2-17	網 康至	カンクイザル中枢神経への麻疹ウイルス持続感染	網 康至	細矢 光亮
15:15	閉会				
発表10分、討論5分の予定					